

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和6年10月17日

事業者名: 協同組合東濃地域木材流通センター

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
				指標	目標
環境	木材製品市場として国産の木材を流通させ、木材利用を増やすことで、森林を守り、地球温暖化の防止に貢献する。	⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに, ⑫つ くる責任 つかう責任, ⑬ 気候変動に具体的な対策 を	年間の国産材取扱量 2023 年度 7, 519平方メート ル	指標	年間の国産材取扱量
				目標	年間8, 000平方メートル (炭 素固定量 約2,400 t)
社会	住宅の温熱性能、木造住宅・非住宅の構造設計、建築に関する法律等の講演会・セミナーを開催し、当組合や専門家が持つ情報、知識、技術を伝え、地域の大工・工務店が成長できる仕組みづくりを目指す。	④質の高い教育をみんな に, ⑧働きがいも経済成 長も, ⑰パートナーシ ップで目標を達成しよう	2023年度講習会 開催回数2回 来場人数126名	指標	年間開催回数 年間来場人数
				目標	回数2回 来場人数150名
経済	仕事に誇りを持ち、成長を実感し、働きがいのある職場づくりを目指す。	③すべての人に健康と福 祉を, ⑧働きがいも経済 成長も, ⑰パートナーシ ップで目標を達成しよう	有給休暇の取得率の向上 R4年度 35% → R5年度 38%	指標	有給休暇の取得率
				目標	2030年までに有給休暇の取得率5 0%以上を目指す。
ガバナンス	チェック				
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 全ての社員がSDGsに取り組むためのグループに所属。 進捗状況及び成果の共有の為、全社員参加の発表会を半年に一度開催。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 事務所入り口に掲示している。			